

2023年2月海洋観測結果について

2月6日に栽培漁業センターの調査船「おしどり」により海洋観測を以下の表1、図1の調査点で行いました。調査結果については、当センターホームページ (<https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=201810>) と沿海漁協にはファクシミリで通知します。

表1 観測定点

	調査点	海底水深	緯度	経度
赤碕ライン	ST-1	16m	133.41	35.3100
	ST-2	50m	133.40	35.3430
	ST-3	70m	133.40	35.3736
	ST-4	95m	133.40	35.4340
	ST-5	185m	133.40	35.4805
長尾鼻ライン	ST-6	185m	134.00	35.4300
	ST-7	95m	134.00	35.4000
	ST-8	70m	134.00	35.3700
	ST-9	50m	134.00	35.3400
	ST-10	13m	134.00	35.3200

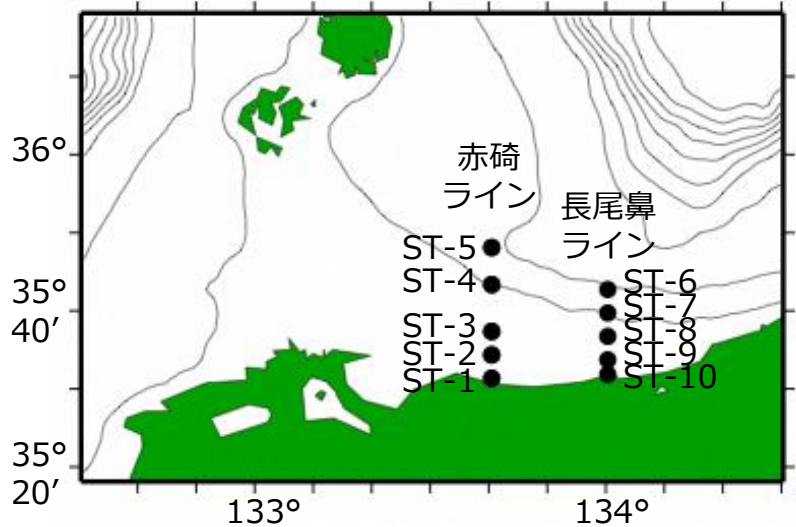


図1 観測定点

【鉛直分布図】

今月も海況が悪く長尾鼻ラインのみの観測でした。

表層から水深150m付近まで水温11～13℃となっています。表層よりも50～100mのところが水温がやや高くなっています。

水深150m以深で水温躍層がみられ、水温10℃以下となっています。

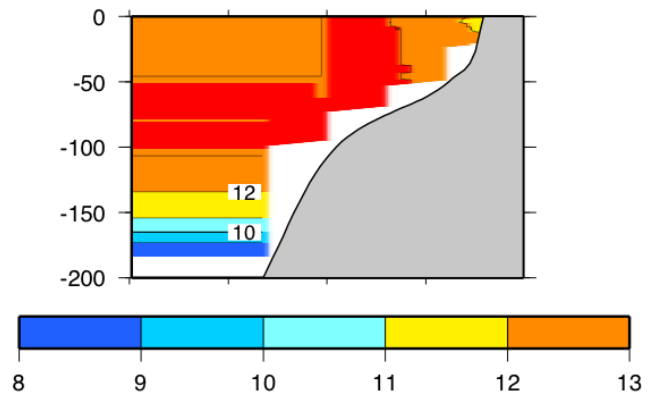


図2 鉛直分布図（海水温の単位：℃）

【水深帯別の比較】

2023年2月観測時点では、各層とも平年より0.1~1.0℃ほど高くなっていました。特に水深90mでは平年より1.0℃とかなり水温が高くなっていました。

表2 各ラインの水深帯毎の平均水温

調査定線	長尾鼻ライン (134° 00')			
水深帯	0m	30m	50m	90m
2023年	12.6	12.9	13.1	13.3
前年	12.6	13.1	12.8	11.9
2010-22年平均	12.5	12.7	12.7	12.3
平年差	0.1	0.2	0.4	1.0